報道関係者各位

2024年　10月1日

# CureApp HT 高血圧治療補助アプリ発売から2周年<br>「これまでも、これからも」進化を続け<br>写真を撮って血圧入力ができるAI新機能を追加

　株式会社CureApp（キュア・アップ / 本社：東京都中央区　代表取締役社長：佐竹 晃太　以下、当社）は、2024年9月でCureApp HT 高血圧治療補助アプリ（以下、CureApp HT）の発売2周年を迎えました。

　当社はCureApp HTを利用されている患者さんの利便性向上を目指し、血圧入力の新機能としてスマートフォンのカメラで血圧計の測定画面を撮影するだけで、AIが自動的に血圧と脈拍を入力する新しい機能を追加しました。この新しい機能により操作性が向上し、より簡単な操作で血圧の入力が可能になります。

**機能追加の背景**

　これまで血圧や脈拍は、ご自身で直接入力するか血圧計のBluetooth連携による測定値の入力反映が行われていました。しかしながら「血圧の手入力が大変」や「Bluetoothの連携がうまくいかない」という患者さんからのお声を受け、このたび血圧計の測定画面をスマートフォンのカメラで撮影するだけでAIが自動的に血圧と脈拍を判別しCureApp HTへ入力する機能を追加いたしました。

【本件に関する問い合わせ先】
株式会社CureApp　広報担当　 mail：pr-team@cureapp.jp

CureApp

**機能概要**
1　デジタル血圧計の測定画面をカメラで撮影する
2　血圧、脈拍の数値がアプリに反映される

CureApp HTを発売から2年、ソフトウェアならでは強みを活かし、ご利用いただいている皆様の声を聞きながら、常に進化してまいります。今後のCureApp HTにも引き続きご期待ください。

※血圧計画面の読み込みを想定しておりますので手書きの数字は読み込めません。

## CureApp HT 高血圧治療補助アプリ 血圧チャレンジプログラム※1について

フォルダでひとまとめにしてお渡し

国立循環器病センター監修
「かるしおレシピ」を収載したレシピ集

患者レポートも収納可能な
専用フォルダ

減塩・カリウム摂取サポートも！
モチベーションを向上するスタートブック

　お薬と同じように臨床試験を実施し、医療機器として認められたスマートフォンアプリ。医師が患者さんに対してアプリを“処方”し、使用するための処方コードを発行します。患者さんは自身のスマホにダウンロードして利用し、自宅など、診療の場以外でも治療アプリが生活習慣改善を継続できるよう患者さんをサポートします。
患者さんがアプリに入力した情報は医師側のパソコンで確認できるので、次回診察時、医師による日常における生活習慣改善の指導に役立ちます。
　また高血圧治療補助アプリと医師による診察の他、アプリでの入力内容を利用した患者レポート・療養計画書の同時作成や血圧チャレンジキット」と称した「みんなのレシピ集（減塩レシピ）」や「CureApp血圧チャレンジプログラム スタートブック」の配布に加え、血圧計購入支援などのカスタマーサポートサービスを受けることができるプログラムです。

治療アプリの高血圧領域では世界で初めて※2製造販売承認・保険適用を取得し、現在全国47都道府県の医療機関で提供し、多くの高血圧患者さんに利用されています。

※1：販売名：CureApp HT 高血圧治療補助アプリ ／承認番号：30400BZX00100000／本製品は医師の診断のもと処方され、患者が使用する管理医療機器です
※2 ：世界初：自社調べ （調査年月:2022年9月 ）調査範囲： 製造販売承認および保険適用を受け医療機関で処方が開始した高血圧症治療アプリ

【本件に関する問い合わせ先】
株式会社CureApp　広報担当　 mail：pr-team@cureapp.jp

**「高血圧治療補助アプリ」製品情報サイト（医師向け）**

https://cureapp.co.jp/productsite/ht/

**「高血圧治療補助アプリ」製品情報サイト（患者さん向け）**

https://x.gd/wrSsZ

**「高血圧治療補助アプリ」を相談できる病院を検索する**

https://x.gd/hGigk

## 株式会社CureAppについて

2014年に2名の医師により創業した医療系スタートアップで、治療効果が治験にて証明され医療現場で医師が患者に処方する「治療アプリ」を研究開発・製造販売する医療機器メーカー。

2020年、スマートフォンで動作する疾患治療用のソフトウェア医療機器として、禁煙治療領域において世界初*の薬事承認取得および保険適用となった。その後、高血圧症領域においても2022年4月に世界初**の薬事承認取得、同年9月に保険適用。その他、NASH / 減酒 / がん / 慢性心不全 / 慢性腰痛症など複数の疾患に対する治療アプリの開発を進めている。

また、また、民間法人向けの健康増進サービスであるascureモバイルヘルスプログラムも運営し、現在380法人で導入されている。

*自社調べ ・調査年月:2020年12月 ・調査範囲： 薬事承認および保険適用を受けたニコチン依存症治療アプリ
**自社調べ ・調査年月:2022年9月 ・調査範囲： 薬事承認および保険適用を受けた高血圧症治療アプリ

## CureAppが取り組む事業

| | |
|---|---|
| ニコチン依存症治療アプリ | 2020年8月製造販売承認取得、同年12月保険適用・処方開始 |
| 高血圧症治療アプリ | 2022年4月製造販売承認取得、同年9月保険適用・処方開始 |
| NASH（非アルコール性脂肪肝炎）治療アプリ | サワイグループホールディングス株式会社と共同開発中 /治験開始 |
| 減酒治療アプリ | 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター、岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院と共同研究治験を終え、製造販売承認申請中 |
| 乳がん関連症状治療アプリ | 乳がん患者向け治療アプリを第一三共株式会社と共同開発中 |
| 慢性心不全治療アプリ | 医療法人社団ゆみのをパートナーに開発中 |
| 慢性腰痛症治療アプリ | 福島県立医科大学と開発中 |
| APS事業 | 治療アプリの処方プラットフォーム「App Prescription Service（APS）」を医療機関へ提供中 |
| 民間法人向け事業 | ascure卒煙プログラム（禁煙） |

## 株式会社CureApp 会社概要

代表取締役社長：佐竹 晃太
本社所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル4階
事業内容：プログラム医療機器開発、モバイルヘルス関連サービス事業
URL：https://cureapp.co.jp/

【本件に関する問い合わせ先】
株式会社CureApp　広報担当　 mail：pr-team@cureapp.jp